

「当院における研究へのお問い合わせ」について

洛和会音羽病院 救命救急センター・京都 ER では、当院の救急外来や一般外来を受診された維持血液透析患者さんを対象に以下の研究を行っております。本研究についてご質問などがございましたら、最後に記載しております「問い合わせ窓口」までご連絡ください。

【研究課題名】

無症候性発熱を呈した維持血液透析患者における菌血症のリスク因子と予測スコア
: 後ろ向きコホート研究

【研究概要と利用目的】

目立った症状がない発熱を主訴に外来受診をされた、維持血液透析患者における菌血症（血液の中に病原体が侵入した状態）の危険因子を、過去の電子カルテにある患者様の症状、ご病気や検査データなどを用いて検証します。

【研究期間】

電子カルテ情報: 2012 年 4 月（電子カルテが始まった年）から 2025 年 3 月まで

【個人情報保護の方法】

本研究における個人情報は、患者さんのプライバシーを最優先に保護いたします。患者さんの情報は、研究目的にのみ使用され、以下の方法で管理されます。

- すべての個人情報は、厳重に管理されたパソコンやストレージに保存され、研究に関係する職員のみがアクセスできるように制限されます。
- 患者さんの個人情報は匿名化され、特定の個人を識別できないように処理されます。
- 研究結果を発表する際には、個人が特定されることのないように、データを集計し、個別のデータが公開されることはありません。
- 情報の取り扱いに関する詳細は、当院の個人情報保護方針に従い、適切に管理されます。

このように、患者さんの個人情報は十分に保護され、第三者への漏洩や不正利用を防ぐための措置が講じられています。

【研究への試料・データ提供による利益と不利益】

- ・利益: 患者さん自身には特別な利益はありませんが、この研究結果が維持血液透析患者さんに対する感染症治療の向上に役立つ可能性があります。
- ・不利益: 本研究では、患者さんに対する不利益はありません。

【研究終了後のデータの取り扱いについて】

本研究に関する資料・情報は、パスワード設定されたパソコンと USB、または鍵のついた保管庫で保管します。保管する期間は、研究終了日から 5 年間または研究結果の報告日から 3 年間のいずれか遅い方とします。

【研究成果の発表について】

本研究の成果が論文や学会で公表されることがありますが、その場合も第三者に患者さんに個人情報が明らかにならないように厳重に守られます。

【研究への試料・データ使用の拒否と中止について】

本研究への試料やデータの提供を拒否・中止したい場合には下記の「問い合わせ窓口」にご連絡ください。拒否や中止のご希望があった場合、患者さんの試料・データを本研究に使用することはありません。しかし、すでに研究成果を論文などで発表していた場合には、結果を破棄できない場合もあります。また、拒否や中止を希望されても何ら不利益を受けることはありません。

【問い合わせ窓口】

本研究に関するご質問などがある場合には、遠慮なく下記の連絡先にお問合わせください。

住所：〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町 2

病院名・部署：洛和会 音羽病院 救命救急センター・京都 ER

研究責任者：宮前 伸啓

研究分担者：畑 幸一

電話番号：075-593-4111（代表）

e-mail：hata.koichi.57r@st.kyoto-u.ac.jp